



大月近辺の里山である。まずは甲州高尾山(1,106m)に取り付く。このあたりの里山は例によって登り道は急登である。この日は1時間半ほどかかった。470m から登り始めて甲州高尾山で早めの昼食。そこからだらだらと棚横手山(1,306m)へ。天気は晴れで風は微風。一寸靄っていたので南アルプスなど本来の展望は臨めなかった。4日の丹沢は47,250歩で高度差が1,270m、この日は23,700歩で高度差が836m、その差の分だけ楽だった。参加は男6名、女16名、満席はすごい。ほくろのおばさんとは最近よく会う。昨年乳頭山で会ってヒマラヤのサーダー(シェルパのリーダー)のピンジョーの話に花が咲いたkタさんもいた。この日はよく話をして、元気象庁の職員ということで、仕事上で冬の富士山なんかにも何回か登っているようである。ツアーリーダーは、増田・押田の高年太目コンビであった。

